

報道関係各位

Space BD 宇宙人材育成プログラム「HURDLES」を 工業高校で初導入

スペースポートが位置する和歌山県紀南地域にて、
地域産業を支える次世代宇宙人材を育成

宇宙産業における総合的なサービスを展開するSpace BD株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：永崎 将利）は、和歌山県が公募した令和8年度予算事業「成長産業を支える人材育成事業」を受託し、和歌山県立田辺工業高等学校の課題研究授業の一環として宇宙産業人材実践型育成プログラム「HURDLES（ハードルズ）」を提供することをお知らせします。

本取り組みは、これまで大学や企業向けに展開してきた「HURDLES」を高校に導入する初事例です。民間小型ロケット発射場（スペースポート）が位置し、宇宙との結びつきが深い紀南地域において、宇宙産業の土壌づくりを推進し、持続的な地域産業を支える人材育成を支援します。



和歌山県立田辺工業高校教員・Space BD社員

■ Space BDが本事業に参画する意義：宇宙産業を支える人材育成の基盤づくり

近年、地方創生や新産業創出を目指し、自治体や教育機関による超小型人工衛星開発への注目が高まっています。一方で、新規参入を目指す多くの組織にとっては、「専門知識の不足」や「継続的な人材育成のノウハウをどう構築していくか」が大きな障壁となっています。

本事業では、単年度のカリキュラム提供に留まらず、2026年度以降も同校教員が継続して同様の教育を実践できるよう、授業の計画・実行ノウハウを共有します。地域に宇宙教育を定着させることで、産業を支える人材が輩出され続ける環境を整備します。

■ カリキュラム概要

高校3年生を対象とした課題研究授業において、超小型人工衛星の設計・製造・試験を題材とした実践教育を実施します。学生が主体的に課題解決に取り組むプロセスを通じ、工業の基礎に加え、未知の領域に挑むための技術力と「プロジェクト推進力」を養います。これにより、先端産業への関心を高め、将来の多様なキャリア選択を広げるきっかけを提供します。

授業内容（一部抜粋）

- 衛星開発プロセスの全体像の理解
- ミッション定義と要求事項の導出
- 衛星システムアーキテクチャ設計
- 衛星実機の一部設計・製造実習
- 衛星実機の機能試験・評価
- 最終成果報告

■ 関係者コメント

和歌山県 成長産業推進課 コメント

宇宙産業人材の育成をリードするSpace BDとともに、県内高校生へ新たな実践教育を提供できることを嬉しく思います。人工衛星の製造実習を通じて、参加学生たちが宇宙分野への関心・理解を深め、和歌山県・日本を担う産業人材へ成長することを期待しています。

和歌山県立田辺工業高等学校 コメント

機械・電気電子・情報システムの3科が学科の枠を超えて「協働」し、最先端の宇宙技術に挑みます。基礎技術の深掘りと未知への挑戦を通じ、和歌山から未来の産業を担う誇り高き技術者を育成し、本校の新たな教育モデル構築を目指します。

Space BD株式会社 教育事業ユニット 事業ユニット長 平野 将樹 コメント

「HURDLES」が初めて工業高校に導入されることを、大変光栄に存じます。スペースポートが所在する紀南地域において、次世代を担う生徒たちが実践的な開発に挑むことは、日本の宇宙産業を発展させる観点からも非常に意義深いものです。本事業を通じ、未知の領域を切り拓く技術力と推進力を養っていただけるよう教育現場の伴走者として、持続的な人材輩出の基盤づくりに全力で貢献します。

■ 宇宙産業人材実践型育成プログラム「HURDLES（ハードルズ）」について

衛星市場の拡大と不足する宇宙産業人材に着目した「HURDLES 衛星システム開発編」は、内閣府が発行する「宇宙スキル標準」に準拠した学びで、趙孟佑教授（千葉工業大学、九州工業大学所属）、株式会社アークエッジ・スペース協力のもと開発したCubeSatをコンセプトに衛星開発のノウハウを体系化したプログラムです。

- HURDLES 衛星システム開発編について

<https://www.space-bd.com/ja/business/hrdevelopment/hurdles.html>

■ Space BDの教育・人材育成事業について

宇宙を通じて、人と産業の可能性を広げることを目指し、衛星開発の即戦力養成から、学生向け宇宙教育プログラム、企業向けビジネス研修まで、多様な分野・世代に向けた教育・人材育成を推進しています。

参考：これまでの取り組み例

- [山形大学「ベニバナ・サット」プロジェクトの支援事業を受託](#) (2026.01.08)
- [慶應義塾大学とSpace BDが日本経済新聞社と連携して分野越境型宇宙ビジネス人材創造プログラム「UNIVERSE UNIVERSITY」を開始](#) (2025.03.17)
- [花巻北高校が携わった人工衛星「YODAKA」打上げ成功](#) (2024.11.05)

■ Space BD株式会社について

Space BDは、日本の宇宙ビジネスを、世界を代表する産業に発展させることを目指す「宇宙商社®」です。2017年の創業以来、宇宙への豊富な輸送手段の提供とともに国際宇宙ステーション（ISS）をはじめとする宇宙空間の利活用において、ビジネスプランの検討からエンジニアリング部門による技術的な運用支援までをワンストップで提供しています。技術力に立脚した営業力・事業開発力を礎に、多様なキャリアバックグラウンドを持ったメンバーが、宇宙を活用した官民の事業化支援・事業変革、教育分野などに事業を展開しています。

2026年1月現在、衛星取り扱い数100件超に加え、620を超える宇宙空間での実験実績を重ねています。

社 名 : Space BD株式会社
本 社 : 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号 日本橋三井タワー7階
代 表 者 : 代表取締役社長 永崎 将利
設 立 : 2017年9月1日
事業内容 : 宇宙における各種サービス事業・教育事業
U R L : <https://www.space-bd.com/>

<お問い合わせ>

Space BD株式会社 広報担当 宮森・福田
Mail: pr@space-bd.com Tel: 03-6264-7177